

文部科学省におけるがん対策について

平成21年度予算額： 186億円
平成21年度補正予算額： 175億円
(平成20年度予算額： 203億円)

戦略目標：我が国の死亡原因の第一位であるがんについて、研究、予防及び医療を総合的に推進することにより、がんの罹患率と死亡率の激減を目指す。

がんの本態解明

- ・科学研究費補助金
(特定領域研究5領域)
学横断的な発想と先端科学技術の導入
に基づくがんの本態解明の飛躍的推進
(H21予算額:45億円)

トランスレーショナル・リサーチ

- ・橋渡し研究支援推進プログラム
がんや難治性疾病等の重大な疾患に対する有望な基礎研究の成果を着実に実用化させ、国民へ医療として定着させることを目指す
(H21予算額： 24億円
H21補正予算額:12億円)
- ・分子イメージング研究プログラム
創薬プロセスの改革、疾患の診断技術等の開発を推進
(H21予算額:11億円)

革新的ながん治療法等の研究開発

- ・放医研におけるがん治療研究等
「重粒子線がん治療法」等の開発を推進
(H21予算額： 68億円
H21補正予算額:11億円)
- ・粒子線がん治療に係る人材育成プログラム
専門知識等を有する人材をオン・ザ・ジョブ・トレーニング等で育成(H21予算額:0.8億円)
- ・国立大学法人運営費交付金等の確保
大学におけるがん治療研究等を推進
(H21予算額:16億円)
等

大学におけるがんに関する教育・診療

がんプロフェッショナル養成プラン

がん医療の担い手となるがん専門医師及びがん
に特化した医療人の養成を行うための大学の取
組みを支援
(H21予算額:20億円)

医学部教育における取組

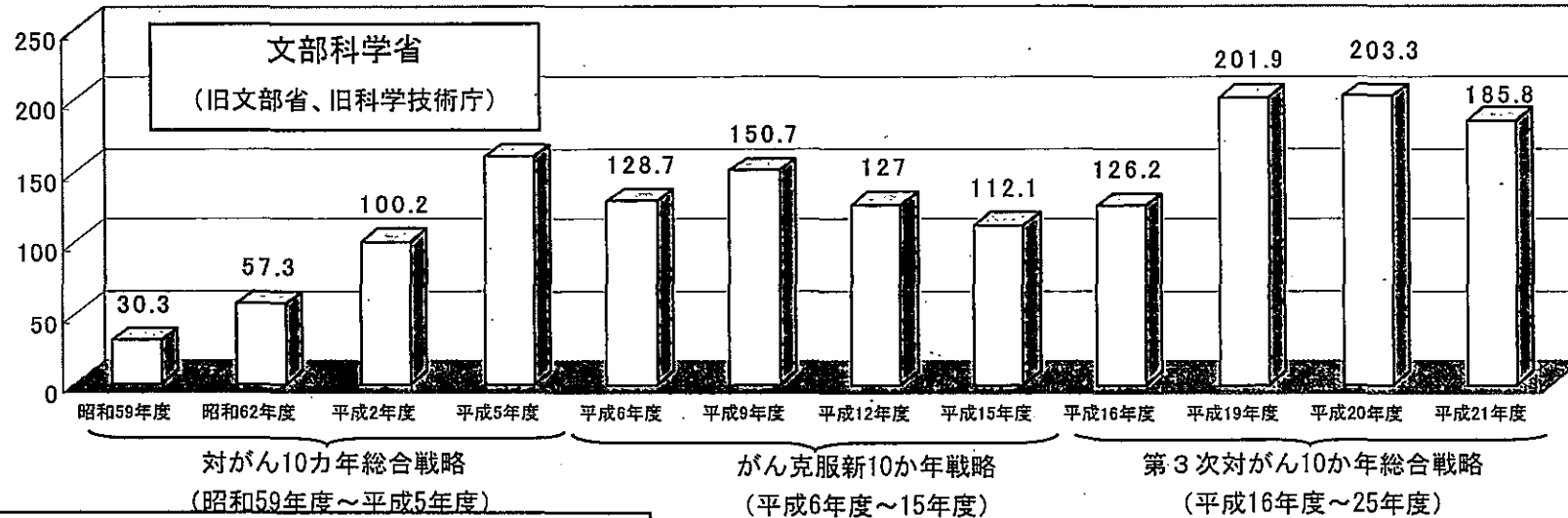
「医学教育モデル・コア・カリキュラム」
に基づくがんに関する教育の実施

大学病院における取組

がんセンター等の横断的ながん治療等を行う
診療組織や治療設備の整備・設置等による
診療の充実
(H21補正予算額:152億円)

①対がん戦略に係る当初予算額の推移について（文部科学省分）

予算額(億円)



②平成21年度予算額について(文部科学省分)

単位:億円

項目名	平成20年度予算額	平成21年度予算額 (平成21年度補正予算額)	増△減額 (当初予算比)
科学研究費補助金(特定領域研究5領域)	45.0	45.0	0
革新的ながん治療法の開発に向けた研究の推進(がんトランスレーショナル・リサーチの推進)	6.0	-	△6.0
橋渡し研究支援推進プログラム	17.5	24.0 (12.0)	6.5
分子イメージング研究プログラム	12.0	10.9	△1.1
粒子線がん治療に係る人材育成プログラム	0.8	0.8	0
がんプロフェッショナル養成プラン	19.0	20.0	1.0
放射線医学総合研究所におけるがん治療研究等(重粒子線がん治療研究、分子イメージング研究等)	74.3	68.5 (11.0)	△5.8
国立大学法人運営費交付金等の確保	28.1	16.1	△12.0
その他独立行政法人におけるがん治療研究の推進	0.5	0.5	0.0
国立大学付属病院の説部の整備(がんに係る治療機器の導入)	-	- (152.0)	0.0
合計	203.3	185.8 (175.0)	△17.5